

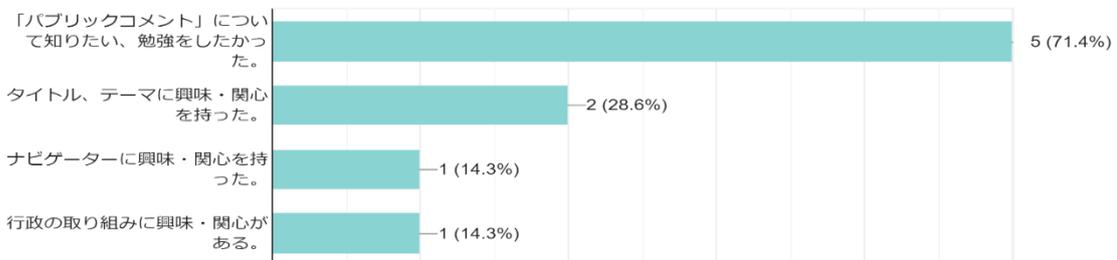
令和4年12月20日

芦屋市企画部市民参画・協働推進室
室長 川口 弥良 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしや NPO センター
事務局長 橋野 浩美

「パブリックコメント」ってなんなの？報告書

- 日時：令和4年12月18日（日）13：30～16：30
- 会場：リードあしや オープンスペース2
- 担当：橋野浩美
- 参加者：17人（高校生6人、一般8人、行政2人、講師1人）
- 講師：江上 昇さん（尼崎市職員）
- 事業詳細
 - 目的：パブコメの意味を知り、行政が取り組んでいる内容について前向きな意見を提出する。
 - 内容：パブリックコメントの趣旨を行政から説明
アイスブレイク、自己紹介後、「男女共同参画」について思うこと、解決策等を話し合いながらのワークショップを行い、最終、意見提出。
- アンケート結果：8人回答
 - 参加の感想：とても役立った7人 少し役立った1人
 - 参加の感想のコメント：
パブリックコメントの概要を理解した。
パブリックコメントの言葉も知りませんでしたので、新鮮に感じましたし、かなり難しい課題かとも思いました。
自分の思いを誰か伝えることで考えがまとまった。
 - 参加理由：



・ 広報



8 振り返り

- ・申込19件、当日参加者14人。寒さを押しまで参加する価値が見いだせなかったかと少し残念に思った。次年度実施するためには参加しやすい工夫を考慮しなければならない。
- ・最終、意見は6件ほど提出できた。意見が活発だったところは充実している様子だったが、そうでないところは「やらされ感」がなかったか不安であった。
- ・高校生からは教科書の中でしか出会わない言葉であったが、参加したことで身近に感じる事ができたと感想をいただいた。
- ・団体によっては「意見を聞いてもらえない。ここではみんなの意見が聴け、共感が持てた。こういう場が必要」と意見があった。
- ・参加者からは自由に発言できる場の必要さを感じた。来年度は学ぶ場というより、知恵が生まれる場を形成していきたいと思った。

以上

